

病院報告（令和5年2月分概数）

1. 1日平均患者数

各月間

	1日平均患者数（人）			対前月増減（人）	
	令和5年2月	令和5年1月	令和4年12月	令和5年2月	令和5年1月
病院					
在院患者数					
総数	1 137 480	1 109 758	1 108 034	27 722	1 724
精神病床	260 242	258 509	260 034	1 733	△ 1 525
感染症病床	8 198	18 604	18 148	△ 10 406	456
結核病床	972	1 025	1 081	△ 53	△ 56
療養病床	232 544	227 386	229 416	5 158	△ 2 030
一般病床	635 523	604 236	599 355	31 287	4 881
外来患者数	1 228 533	1 156 374	1 282 113	72 159	△ 125 739
診療所					
在院患者数					
療養病床	2 317	2 313	2 347	4	△ 34

注：数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

2. 月末病床利用率

各月末

	月末病床利用率（％）			対前月増減	
	令和5年2月	令和5年1月	令和4年12月	令和5年2月	令和5年1月
病院					
総数	75.5	76.0	67.1	△ 0.5	8.9
精神病床	80.6	80.5	80.3	0.1	0.2
感染症病床	262.0	683.2	1 050.1	△ 421.2	△ 366.9
結核病床	24.6	25.5	26.6	△ 0.9	△ 1.1
療養病床	83.8	82.8	81.5	1.0	1.3
一般病床	71.0	71.1	55.9	△ 0.1	15.2
診療所					
療養病床	42.3	42.9	42.1	△ 0.6	0.8

注：1) 月末病床利用率 = $\frac{\text{月末在院患者数}}{\text{月末病床数}} \times 100$

2) 月末在院患者数は、許可（指定）病床数にかかわらず、現に当月の末日24時現在に在院している患者数をいう。このため、感染症病床の月末在院患者数には、緊急的な対応として一般病床等に在院する者を含むことから100%を上回ることがある。

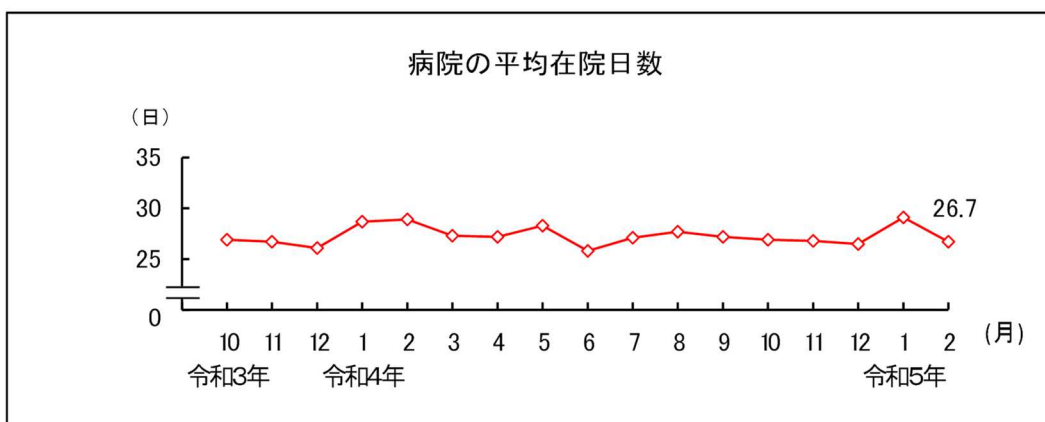
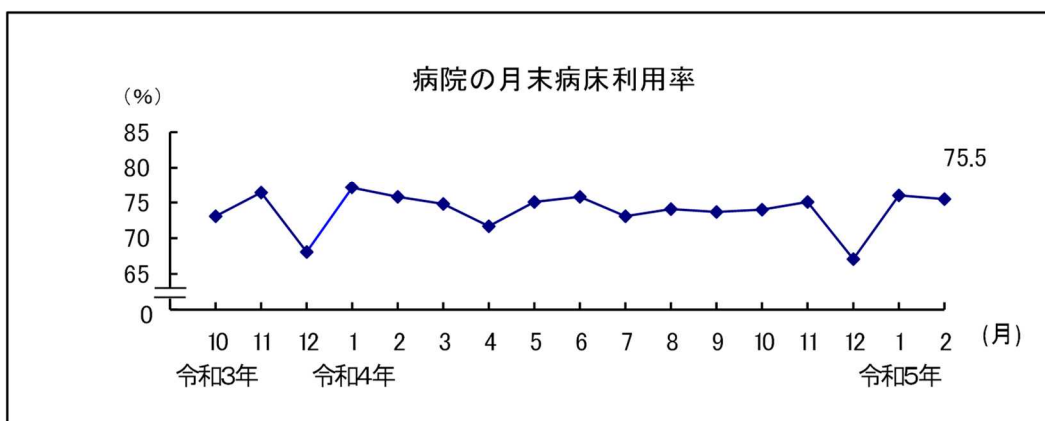
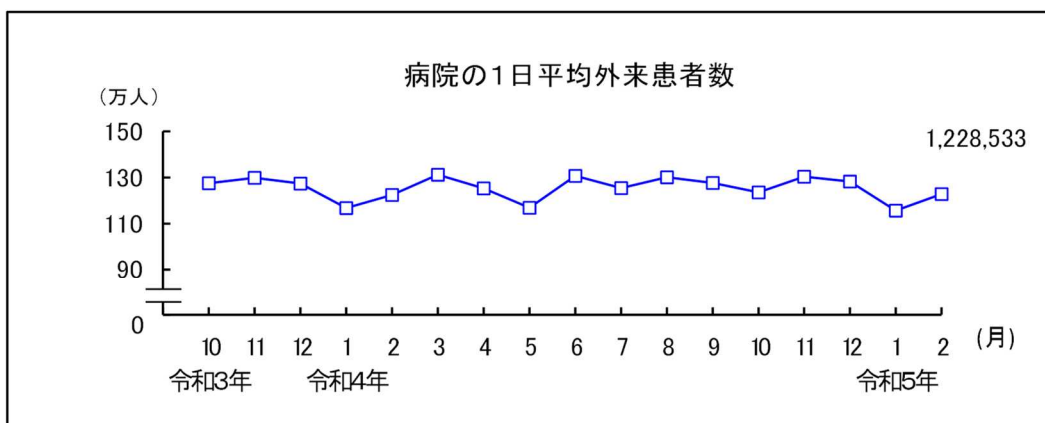
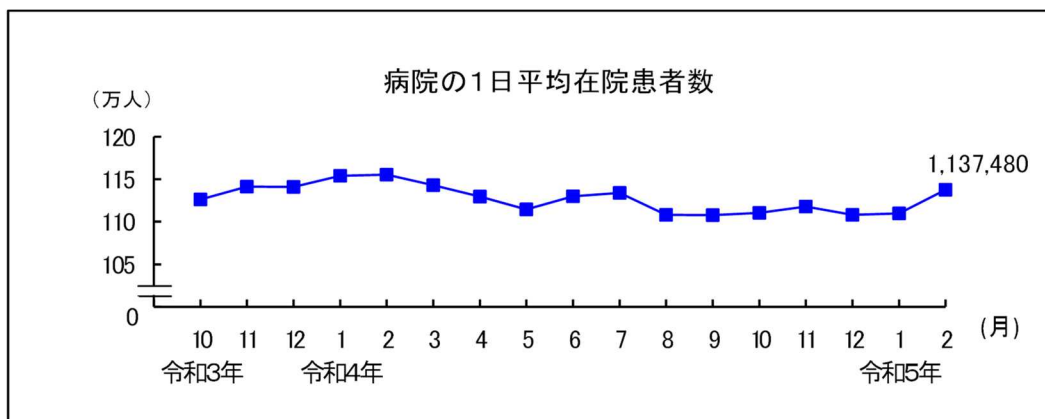
3. 平均在院日数

各月間

	平均在院日数（日）			対前月増減（日）	
	令和5年2月	令和5年1月	令和4年12月	令和5年2月	令和5年1月
病院					
総数	26.7	29.1	26.5	△ 2.4	2.6
精神病床	260.1	300.5	274.5	△ 40.4	26.0
感染症病床	14.5	13.8	12.5	0.7	1.3
結核病床	51.1	47.3	40.7	3.8	6.6
療養病床	113.9	122.6	114.0	△ 8.7	8.6
一般病床	16.2	17.5	15.9	△ 1.3	1.6
診療所					
療養病床	90.9	99.2	89.9	△ 8.3	9.3

注：平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$

ただし、療養病床の平均在院日数 = $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 (\text{新入院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床から退院患者数} + \text{同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$



注：数値は全て概数値である。